



探究科!

「解のない課題」に主体的・協働的に立ち向かう人材を育てる。

探究科で学べること [What's Tankyu-ka?]

探究科の概要と学習の流れ 1年次は探究科全員が共通の教育課程で学び、2年次から国際探究科か理数探究科を選択して学習します。

1年次 探究活動の基礎

- 課題研究ガイダンス
～課題研究の意義と手法～
- データ処理、論理的思考・表現力トレーニング
- 課題研究①
テーマ設定→仮説→方法→計画→探究活動(情報収集・実験等)→整理・分析→まとめ
- 課題研究発表会
- 新潟大学での文理融合研修
- 希望者を対象とし、国際教養大学や海外研修を実施

探究科(80名・2学級)
共通の教育課程

2年次 探究活動と成果の発信

- 課題研究②
テーマ確認→仮説→方法→計画→探究活動(情報収集・実験等)→整理・分析→まとめ
- 中間発表(ポスター)と課題研究発表会
- 台湾研修旅行での英語による意見交換

探究科
国際

- 主に人文社会科学分野で自ら発見した課題について、グローバルな視点から探究的に学習します。
- 専門科目『異文化理解』等や学校設定科目により文系科目や国際的課題等を深く掘り下げて学習します。
- 国際探究科生を対象として、国際的な視野を広げる研修の機会を持てるよう検討しています。

探究科
理数

- 主に自然科学分野で自ら発見した課題について、科学的な視点から探究的に学習します。
- 専門科目『理数数学』等により理数系科目や課題等を深く掘り下げて学習します。
- 理数探究科全員を対象として先進研究機関での研修を行えるよう検討しています。

3年次 学習成果の活用

- 報告書(論文集)・要旨集(英語)作成
- 研究成果と大学での学問研究との関連付け
- 各種コンテスト・コンクール・企画展への挑戦

探究科独自プログラム [Our Program]

01 | 海外研修



02 | 新潟大学研修



03 | 国際教養大学研修



04 | 教育研究機関研修



教えて、センバイ!
THE VOICE

探究の力が求められる

探究科1年

将来を考えると、必ず探究力を求められるときが来ると思います。私にはそういった力が欠けていると思い、探究科を志望しました。入学後、グループワークの機会がありました。そこで、自分の考えを積極的に話し、意見交換をすることで理解が深まることも知りました。高校受験のときには、予習・復習をしっかりと、自分の苦手なところを知ることが必要だと思います。